

土曜教室 座談会記録 C&D グループ デーマ：地震について

7月22日(土)

出席（受講生7名）ランゲツ、ダラビョン、ペイズリー、シュウシエン、ゆりな、

高江洲正子、高江洲正美

（ボランティア6名）橋本、葛、的場、味香、杉本、埜

司会：橋本、記録：杉本

テーマ「地震について」

① あなたの国には、地震がありますか？

ランゲツ：あります。四川省の大地震（2008）を経験しました。私はその時に重慶にいました。強くゆれたのを知っています。

高江洲正子、正美：大きな地震は知りません。中国で地震はあります。

ダラビョン：フィリピンで大地震、津波が起きたのは、人に聞いて知っています。

私は、フィリピンで地震は経験していません。

ペイズリー：アメリカ・シカゴでは地震はありません。しかし竜巻はあります。激しい風がふき、家ごとバラバラにしてどこか遠くに吹き飛ばしてしまいます。

Oh, my god.

シュウシエン、ゆりな：台湾には、月に1回ほどどこかで地震はあります。2020年の地震では台北のホテルが崩れました。

② 日本で初めて地震を経験したときのことを話して下さい。

ランゲツ：少しゆれたのを知っている。

まこ、まみ：知りません。

ペイズリー：学校でゆれたのを知っています。

シエン：まだ知りません。

ゆりな：映画を見ていて地震を知りました。それほど長くありませんでした。

③ 地震が来たときに最初に何をしますか。

ランゲツ：避難袋とケイタイを持って、外に出ます。家でガスを使っていたらガスは消します。

まこ、まみ：分かりません。（日本語が分からないとのこと）

ペイズリー：私がどこにいるかによってちがうと思います。

ダラビョン：分かりません。

シエン、ゆりな：ケイタイを持って外に出ます。避難所に行きます。

④ 防災グッズは、持っていますか。何か地震に備えて準備していますか。

ランゲツ：粥の缶詰、乾パン、水はあります。

まこ、まみ：分かりません。（日本語が分からないとのこと）

ペイズリー：ラジオ（小さいの）、電池、水

シエン、ゆりな：準備していません。まだ日本に来たばかりですので。

ダラビョン：ラーメン、カレーはあります。

⑤ 避難場所は、各自知っていますか。

ランゲツ：地震の時に自分がどこにいるかでちがうと思う。いつもの所にいたら、知っています。行けば助けてもらえますか？

まこ、まみ：知りません。

ペイズリー：学校にいるときの避難場所は知っています。あとは知りません。

ダラビョン：知りません。

⑥ ボランティア（日本人）に地震の時に必要な行動、準備しておくの良いものを話してもらいました。

* 東日本大震災の時のような震度7の時は、すべてのライフラインが使えなくなったという話を聞かせてもらいました。そこで「【震度7】って何ですか？」という質問がありこれを説明するのに大変苦労しました。説明はしたけれど多分ほとんどの人が理解できていないと思います。最後に地震体験車に乗って体験すると理解できますので、それを勧めますということにしました。

* 夜、地震が起きるとタンスの上の物が落ちるので、なるべく上には物を置かないのがベストです。また地震の時は、ガスを利用していたらガスを消すこと。

* 地震になったら、電気・ガス・水が止まってしまうので、食べ物・水は避難所行ってゲットすることです。

* トイレの水は、風呂の水を利用するのがいいと思います。そこであるボランティアは、毎日風呂を沸かす前に捨てるようにしているとのこと。風呂の水は、あまり長い時間ためておくとレジオネラ菌が発生するので良くないという意見もありました。

* 地震に備えて準備しておくことは、長靴と現金です。長靴；ガレキの中を歩くのに最適なもので。また大水の時はこれが一押しです。

* 「地震・雷・火事・親父」という言葉もあります。火事場泥棒さんもいますので、家のカギは必ずかけること。

* 地震対策として、あの地震以後、耐震構造、免震構造、断震構造という建造物が多くなっています。断震構造とは、地震を感じたら5秒くらいで空気の力で家（一戸建て34トンまでぐらい）を空中に浮かせるシステムです。

（感想）

受講生は、余りよく分からなかったけれど良かったと言っていました。

ボランティア、受講生の出席が少なかった。

座談会、スピーチ会は、受講生にしてみればかなりのプレッシャーがあるみたいだとの意見がありました。昨年度、スピーチ会がいやで止めてしまったと言っていました。N4,N5クラスはちょっと無理かもね。プレッシャーを与えるのは良くないという意見でした。